

帯広市文化賞
帯広市文化奨励賞
帯広市功労者
帯広市教職員功労者

昭和47年度

受賞者紹介

帯 広 市
帯広市教育委員会

帯 広 市 文 化 賞



小 室 吉 助

- 名を疎林と号し、書道の道50年、子弟の育成に努め、十勝書道教育協会会長として斯道の発展、振興に努めた。
- 社会教育委員及び委員長として帯広市の社会教育を推進し、地域文化の振興に貢献した。
- 市民劇場運営委員として長年にわたり芸術文化の向上発展に努めた。

1. 社 会 教 育 委 員 長
2. 帯 広 消 費 者 協 会 会 長
3. 十 勝 書 道 教 育 協 会 会 長
4. 十 勝 体 操 協 会 副 会 長
5. 帯 広 庭 球 協 会 会 長
6. 帯 広 地 区 保 護 司 会 副 会 長

帯広市文化奨励賞



中 紙 輝 一

■ 農作業のかたわら、農民のきびしい生活を素材に地道な創作活動をつづけ、寡作ながら水準の高い作品を発表している。

■ 農作業と創作活動を立派に両立させている氏の活動は、若い農業青年に大きな影響を及ぼしている。

1. 帯広市豊西町で酪農業を営む
2. 昭和41年小説「ある20年」が市民文芸佳作賞受賞
3. 昭和47年「北海道牛飼い抄」が北海道で初の農民文学賞を受賞

帯広市文化奨励賞



海 保 進 一

- 長年にわたり高校演劇、青年演劇の戯曲作家、演出家として情熱を傾け、演劇の底辺の拡大に努めた。
- 帯広農業高校演劇部（顧問）は全道及び全国大会において、氏の創作劇を上演し、いずれも優秀な成績をあげている。
- 氏の指導を受けた帯広農業高校演劇部OBは、それぞれの地域で演劇活動のリーダーとして活躍している。

1. 帯広農業高校教諭
2. 昭和37年 昭和45年帯広市民文芸佳作賞受賞
昭和46年 戯曲「幻覚巨象」が帯広市民文芸賞を受賞
3. 昭和46年 帯広農業高校演劇部は北海道高校演劇発表大会において幻覚巨象（海保進一作）を上演し、最優秀賞・文部大臣賞を受賞
全国高校演劇発表大会において優良賞受賞
4. 昭和46年土幌青年団、昭和47年鹿追農村青年会が、全道青年大会芸能発表会でともに海保進一氏の創作劇を上演し、いずれも最優秀賞を受賞
5. 昭和46年全国アマチュア演劇連盟創作脚本賞を受賞